

令和5年度 化学技術セミナー



ハンドヘルド蛍光X線分析装置の応用例 特長と限界

12月8日(金) 14時～15時30分

講演終了後に実習を行います

元素組成を決定する上でよく用いられる蛍光X線分析装置
当センターでは昨年度、ハンドヘルド蛍光X線分析装置を導入しました
装置を活用いただくため、セミナーを開催します

講師 京都大学名誉教授 ^{かわい}河合 ^{じゅん}潤 氏

- ・ 蛍光X線分析装置とハンドヘルド蛍光X線分析装置との比較
～できること,できないこと
- ・ 定量精度,測定で気を付けること
- ・ 土壌,陶器,合金,粉末等 実例を用いて解説
- ・ 講演後に装置を用いた実習を実施

開催方法

会場 50名(実習10名) / オンライン 50名

先着順

・実習については定員の関係上、1社1名でお願いします。

申し込み方法

HPからお申込みください。

<https://www.kptc.jp/seminar/231208kagaku/>

・申込み頂きました個人情報は、本セミナーの参加者名簿として活用させていただきます。



会場

京都府産業支援センター5階研修室(京都市下京区中堂寺南町134)

お問い合わせ

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学分析係

TEL 075-315-8633

E-mail kagaku@kptc.jp